

ダンボール紙相撲力士の作り方

1 ダンボールを三朝町教育委員会に取りに行こう！

- ダンボールは三朝町教育委員会指定のものに限ります。
- ダンボールは三朝町教育委員会が無料で提供しますので、参加チームの代表者は、教育委員会に取りに来てください。
- お渡しするダンボールは次のとおりです。
 - (1) 力士本体用（足になる部分をカットしています）
 - (2) 体補強用×2

2 ダンボール力士を作ろう！

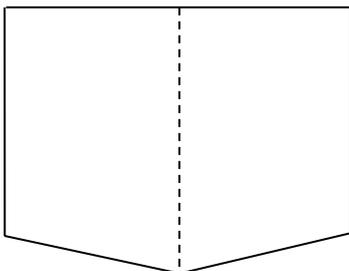
- **今年から、より参加しやすいようにダンボールを切らなくてもOKです。**
- 配布したダンボールに好きな力士のイラストを描いて、補強材を取り付けたら完成。
- **力士のデザイン（絵や色塗り）は子ども達で行ってください。**
(多少の大人の補助は可とします)

【ダンボール力士の決まり（規定）】

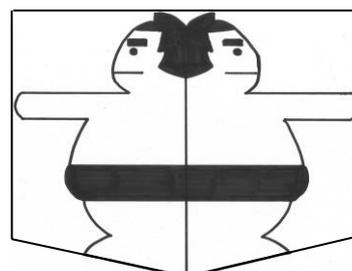
- (1) 力士はダンボールにイラストを描くのみでOK。ただしダンボールを切りたい場合は、力士の身長（力士の足の折り目から頭の上まで）は110cm以上、幅（力士の背中から腕の先まで）は55cm以上60cm以内とすること。
- (2) 足の角度は変えないこと（配布したダンボールの角度を変えないこと）。
- (3) 力士が開いてしまわないように、補強ダンボール（三角形）を内側に2箇所取付けること（支給された補強ダンボール以外の素材は使用しないこと）。
- (4) 必ずしこ名（力士の名前）をつけること（例 みささの富士など）。
- (5) 必ず化粧（色塗り）をすること。
- (6) デザインは、何でもよいこととする（例：ロボット、怪獣、動物 など）。

【参考図：ダンボール力士づくりの流れ】

- 1 教育委員会から支給された力士本体用ダンボールを開く。



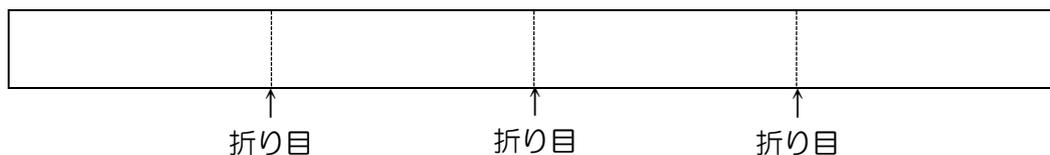
- 2 力士本体用ダンボールに好きな力士デザインを書く。



3 ダンボールカスを補強しよう！

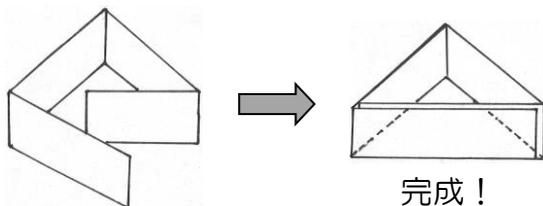
(1) 支給された補強用ダンボールで三角形を2つ作ります。

① 補強用ダンボールに、4等分に線を引く。

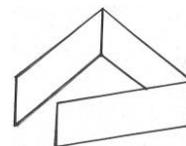


② 線にそって折り曲げて三角形をつくり、ガムテープでとめる。

【注意】3等分にして、大きな三角形を作らないこと。

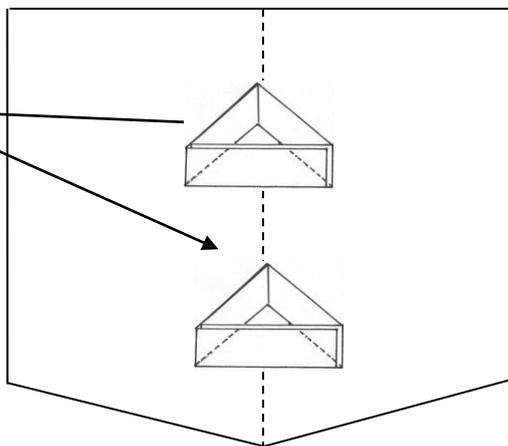


失格例：3等分の三角形



③ 作った三角形をカスの内側に、ガムテープ等で2箇所固定します。

補強は下の方に 1 箇所、真ん中に 1 箇所の 2 箇所貼りつけてください。



完成！ 優勝目指してがんばろう！！